

電機・情報ユニオン

2011年12月10日 第3号

発行 電機・情報ユニオン

〒108-0073 東京都港区三田3-2-20

Tel 03-3455-6006 Fax 03-3451-3595

Email : info@denki-union.com

H P : http://denki-union.com

日立は、WD社への日立GSTの売却をやめよ 労働者の不安に応じて 門前宣伝、労組への要請行動を展開

日立製作所は3月7日、子会社の日立グローバルストレージテクノロジーズ（日立GST）を米国のウェスタン・デジタル（WD）社に売却すると、マスコミ発表しました。日立GSTは、設立から4年間は赤字でしたが、この3年間黒字化を果たし、さらなる発展を宣言した矢先の一転した売却発表でした。

事前協議もなしにいきなり知らされた日立GSTの職場では、会社の身勝手な売却に対する怒りと労働条件、雇用に対する不安が渦巻いています。

日立関連労働者懇談会（以下は日立懇）の会員と電機・情報ユニオンの組合員は、この売却問題に対する宣伝行動を7月中旬に行いました。全国から応援に駆けつけた日立懇の会員や地域労連の人たちと早朝7時から8時30分まで門前宣伝を行い、400枚のビラを配布しました。

その後も、9月、12月と第2、第3弾のビラを門前で配布し、労働者を激励しました。その度ごとに労組の執行委員や会社の人事担当主任がビラを受け取りにくるなど、この行動が労組や会社にとっても目の離せない関心事になってきました。

11月21日には、日立製作所本社前で、日立懇、電機懇、電機・情報ユニオンの会員、組合員らが、1日行動を早朝8時より行い、昼休み宣伝も取り組みました。

午後には、日立製作所に勤務する従業員、組合員の9名は、日立労組本部に要請に行き、事前に要請した内容の回答を引き出す交渉を行いました。

この中で、日立労組本部は、組合としても今回の売却は、春闘の最中に一方的に発表された唐突なできごとだった。組合員の声にこたえることを最大限努力し、誠意を尽くして取り組む。ことを約束しました。また、日立

労組GST支部の執行部に対して、全体集会など組合員の要求を汲みつくすよう、指導していく」との回答を引き出しました。

米国企業への売却問題は初めてですので、さらに運動を強化・発展させていきます。

申村由紀子



11月21日、日立製作所本社前1日行動を展開



雨にも負けず、今冬一番の寒さにも耐えて宣伝 米田委員長メッセージ ③

12月2日、電機・情報ユニオン結成後の最大規模のパナソニックリストラに対するパナソニック労働者への宣伝行動に参加しました。

場所は、電機・情報関連で働く労働者の約4000人が利用するJR鴨居駅北口。鶴見川からの寒風と雨で傘をさしながら、朝7時30分から9時までの宣伝行動。

この場所は、9月まで山村フオトニクス鈴木喜美子さんが雇用延長を面（に）続く

第3号の紹介

- 1面 日立GST問題
米田委員長メッセージ
- 2面 11・25争議支援総行動に参加
労働者派遣法 今国会での成立を阻止
- 3面 関東地方本部・結成大会報告集会
関西地方本部・三洋リストラで懇談
- 4面 春闘アンケート配布に全力・東京支部
結成募金の訴え
たかが守衛と、なめるな！
- 5面 沖データに派遣社員の直接雇用を
富士通グループへの宣伝・神奈川支部
- 6面 交流のひろば、告知板